

小原(八学)スプリントV

トラック競技女子 500m TTも3位

自転車全日本学生選手権

自転車の全日本学生選手権トラック競技が2、3日、静岡県伊豆ベロドロームで

開かれ、女子スプリントで小原乃亜(八学大)が頂点に立った。小原は予選、準々決勝、準決勝を勝ち抜き、上位2人で争われる決勝を制し

「駆け引きがうまくなった」

た。このほか、女子500m男子スプリントでは、小笠原光(八戸工高一日大)が7256で、3位に入賞した。(上村公愷)



【女子500mタイムトライアル】37秒256で3位だった小原乃亜(八学大) 113日、静岡県伊豆ベロドローム(八学大提供)

○：トラック競技の花形種目・スプリントの女子で小原乃亜(八学大2年)が学生日本一に輝いた。決勝では持ち味のスピードに加え、巧みなレース運びを披露。「相手との駆け引きがうまくなったことを実感した」と充実感をにじませた。

積極的に攻める作戦が奏功した。今大会の会場は周長が250mと短く「後ろからまくるのは難しい」と判断。「常に先行するレース展開を狙った」。同種目決勝は準決勝の上位2人による3本勝負のうち、2本先取で勝敗が決まる。1回目も一度も相手に先を譲ることなく圧倒。2本目は敗れたものの、相手が失格となり、優勝が決まった。

大学卒業後はプロ入りを目指す逸材。「フィジカル面、技術面ともに、もっとレベルアップしたい」と気を引き締めていた。